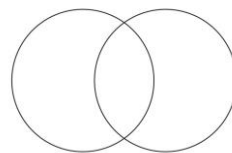


令和4年度(2022年度)第4号
 豊中市立北緑丘小学校
 令和4年(2022年) 7月6日

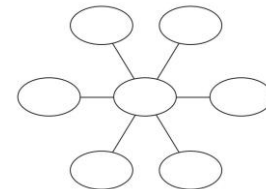
つながる 学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

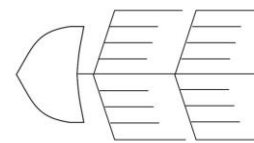
思考ツールの例



ペン図



イメージマップ図



フィッシュボーン図

プール授業再開、修学旅行、林間学舎……

6月からプールの授業が再開されました。2年間のブランクもあり、またコロナウイルス感染対策をしながらの実施です。始めは雨の日が多く、できない日も多かったのですが、だんだん晴れの日が多くなりプールの授業も増えてきました。今までにない「間隔をあける」「声を出さない」ことを子どもたちに指示しながらの授業です。始めはおっかなびっくりの子どもたちも、少しずつ慣れてきて笑顔が見られるようになりました。

先生方も例年以上に「水に慣れる」ことにしっかり時間をかけ、時にはゲームを取り入れながら楽しく授業をしています。今年例年の「泳力を付ける」よりも久しぶりの水の感覚をつけることに重点を置いて、安心・安全の授業に取り組んでいこうと考えています。

また、6月22・23日は6年生が広島方面へ修学旅行に、29日から7月1日にかけて5年生がハチ高原へ林間学舎に行ってきました。どちらも大変天候に恵まれ、熱すぎる中ですが予定どおりの活動を行うことができました。これからも熱中症にも気をつけながら各行事に取り組んでいこうと考えています。

学校教育目標について②

自ら考え、行動し、挑む力を育成する ～つながる学校～

前回、THINK、ACTION、CHALLENGE の頭文字3つ「TACの精神」のお話をしました。これらを具現化する本校の研究体制についてお話しします。本校では2つの研究グループに分かれて研究をしています。

【授業研究グループ】国語・算数・外国語・プログラミングなどの取り組み

【人権教育グループ】人権教育・道徳教育・総合的な学習の時間の取り組み

今回は【授業研究グループ】の取り組みについてです。

過去4年間、本校では国語科の「書くこと」を重点課題に設定し取り組んできました。特に昨年度は

「読み手を意識した文作りへの道 ～知りたい、工夫したい、伝えたい～」

をテーマにしています。この研究で特筆すべきことは各学年で『思考ツール』を使って文章を書くようにしていることです。『思考ツール』とは子どもたちの考えたことを見えるようにして、考えることを助けてくれる便利な道具です。

『思考ツール』を使うことで、文章をかくまえに整理をしてから取り組む姿が見られるようになりました。

子どもたちがノートやプリントなどで上の図などを使って文を書いている姿を見られていることと思います。

今年度は子どもたちがさらに、自分たちの考え方や解き方を持って、答えを導こうとする力をつけたり、思考したりしたことや思いをすすんで伝えられるよう育てるために、書くだけでなく、「話す力」を育てていきたいと考えています。

このほかにも基礎学力向上に向けて、年度始め終わりの学力実態テスト、火・木曜日の朝学習、給食の待ち時間を使った Lunch Time Study、読む力をつけるためのノースグリーントタイム、個人懇談中に行っている After School Time Study にも取り組んでいます。

次回は【人権教育グループ】の取り組みについてです。

プール開放、夏休み中の工事について

今年度は夏休み中のプール開放も再開されます。今年度からは教育委員会主催の行事となりました。

プール開放			校庭水遊び			
	7/27(水)	7/28(木)	7/29(金)		8/1(月)	8/2(火)
9:15~10:15	5年生	3年生	2年生	10:15~11:15	456年生	123年生
11:00~12:00	6年生	4年生	1年生			

詳しくはまた案内します。みなさん奮って参加してくださいね。

また、夏休み中から9月にかけて、補強を中心に工事になる場所があります。

- ・北側の渡り廊下
- ・こぼと横の階段
- ・体育館前渡り廊下

ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いします。